

法人（事業所）理念		子どもたちの笑顔あふれる豊かな毎日、人と人とのかかわりを大切に、ありのままの自分を表出できる場の提供を実現します。						
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> <li>・友達と関わりながら全体活動や個別活動を通して自己肯定感が向上できる支援を行います。</li> <li>・子どもたちが安心して過ごせる環境、時間が持てるよう支援を行います。</li> <li>・学校等との連携を強化し「切れ目のない」支援を行います。</li> </ul>						
営業時間		9時	0分	17時	0分	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バイタルサインの確認を行い異常の早期発見に努めます。また発達段階に応じて意思表出の細かい部分を見逃さず観察し支援します。</li> <li>・身体の拘縮予防に努めポジショニングやマッサージを行います。入浴を行い、心身のリラクゼーションや筋緊張を軽減します。</li> <li>・食事水分補給時の誤嚥予防姿勢保持、咀嚼、嚥下を促進する口腔機能マッサージを行います。</li> <li>・職員間の情報共有、環境整備により適切に医療的ケアを実施します。</li> </ul>						
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>・つかむ、ひっぱるなどの微細運動やボールやジャンプなどの粗大運動を通して基本的動作の向上を目指します。</li> <li>・自力での身体移動や車いすによる移動など日常生活に必要な移動能力向上の支援を行います。また、車いすや臥位での姿勢保持を整えて拘縮、変形予防に努めます。</li> <li>・イベント等を通して五感を刺激できるような活動を提供します。</li> </ul>						
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・絵カードや実物の視覚支援（スケジュール表）、時計などを通して物事の興味関心が持てるようにします。また、一日の流れなどルーティーン化し見通しが持てるようにします。</li> <li>・日常生活のなかで会話や具体物を通して色、形、音など感覚から得られる情報が適切に取得できる支援を行います。</li> </ul>						
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・言語的コミュニケーションだけではなく、絵カードやジェスチャー、手話を用いて意思のやりとりができる支援を行います。</li> <li>・自己選択、自己決定ができる機会をつくれます。</li> <li>・直接または支援者が間に入り、活動を通して相手とのやりとりができる場面を提供します。</li> </ul>						
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体活動時のルールを知り、楽しく過ごせる支援を行う。</li> <li>・全体活動時、リーダーを任せるなど自尊感情の工場を図る支援を行います。</li> <li>・自分と他者との良好な関係を構築できるように協同活動を行い仲間意識をつける支援を行います。</li> </ul>						
家族支援		送迎時の会話など随時情報共有を図ったり必要に応じて困りごとの相談援助を行います。			移行支援		学校や医療との情報共有や会議を行い包括的な支援を行えるように連携をします。	
地域支援・地域連携		地域のイベントに参加し地域との交流する機会を持ちます。			職員の質の向上		事業所内研修（虐待防止、事故防止、感染症、防災、緊急時シミュレーション、毎月個別研修）、外部講師研修（発達、障害に関する研修）	
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> <li>○制作活動（季節の壁面、誕生日会カード、父の日、母の日、敬老の日、節分、クリスマスなど）</li> <li>○イベント（夏祭り、クリスマス会）</li> <li>○散歩などの外出活動</li> <li>○音楽活動</li> <li>○食育（ミニケーキ、スイーツ作り等）</li> </ul>						